

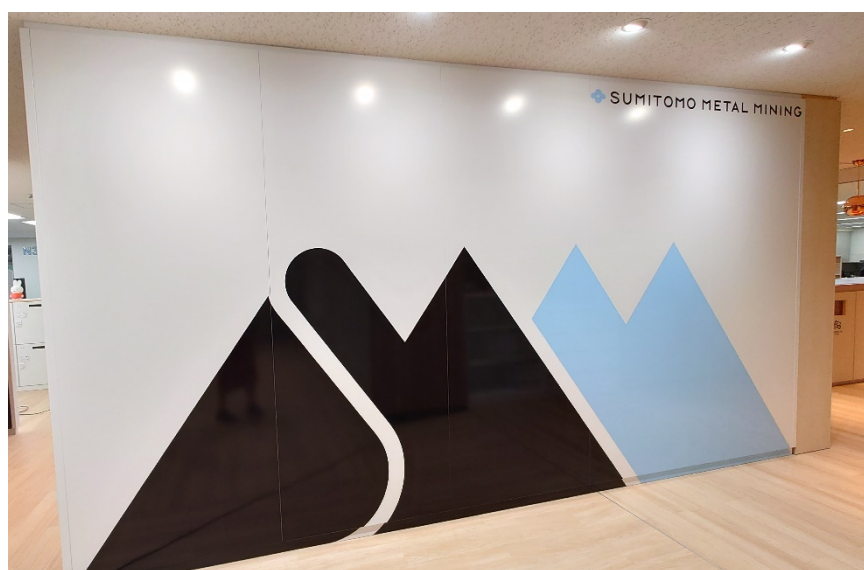
2021年11月16日

本社オフィスのリニューアルを実施

～イノベーションを創出できる職場環境の実現で、本社機能を強化～

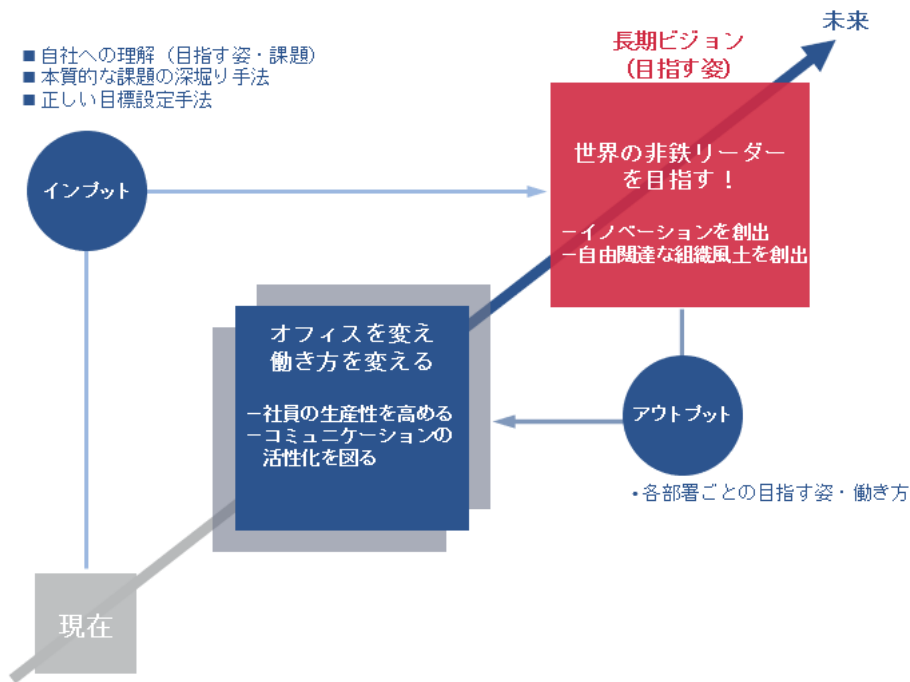
住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎明）は、社員が生き活きと業務に取り組み、イノベーションを創出できる職場環境を実現する施策の一環として本社オフィスのリニューアルを進めており、このたび6階フロアの先行リニューアルが完成し、運用を開始しました。

今後、約2年かけて他フロアのリニューアルも順次進めるとともに、オフィス環境のリニューアルを契機に、社員の業務の進め方や意識に変化を起こし、長期ビジョンである「世界の非鉄リーダー」を目指す当社グループにふさわしい成果を挙げる働き方を実現してまいります。



■ 本社オフィスリニューアルの目的

本社には、生産現場が利益を生み出す仕組み作りに知恵を出すとともに、専門分野で多面的に生産現場を支えることが求められます。また、2050年のカーボンニュートラル達成に向けた動きや、デジタル・トランスフォーメーション（DX）の加速など、複数の部門が協働して有機的に対応すべき案件が増加しています。常に変化し、新たな課題が生まれる世界で競争を生き抜くために、今まで以上に変化を敏感に感じ取り、タイムリーに対応指針を打ち出すとともに、広く、深く、知恵を絞り、繋げ、その課題解決のスピードを上げることが必要です。今回のリニューアルを通して、本社がよりクリエイティブな働き方を実践してその役割と責務を果たすことで、「世界の非鉄リーダー」に向けて当社グループ全体の価値を向上させることを目指します。



『フレームワーク出典：コクヨ株式会社』

■ 新オフィスの特徴

新しい働き方を目指して、新オフィスは安全・安心、健康的な職場作り、コミュニケーション活性化と生産性の向上、多様な働き方、自律的な働き方の推進を図るためのさまざまな機能を備えています。部門・部署を越えて社員の交流や連携を促すことで、多様な知識の融合や新たな価値観の発見、豊かな発想のヒントに繋げる機会を増やし、イノベーションを創出できる仕組みを整えます。また、目的に応じた多様なスペースを設けることで、社員が業務内容に適した場所を主体的に選択し、メリハリをもって仕事に取り組むことで、自律的な働き方を可能にします。

① グループアドレスの採用

座る場所を自由に選べるグループアドレス（部や部門単位のフリーアドレス）を採用し、職場内や職場間のコミュニケーションの活性化を促進するとともに、在宅勤務や外出等による空きスペースも有効活用する。

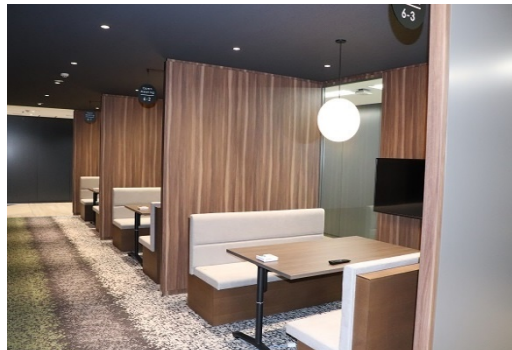
② 多目的・コミュニティエリア

社員が気軽に集まって交流することができるエリアで、部門間の垣根を越えた偶発的なコミュニケーションの活性化を図る。カウンターテーブルやランプシェードなど、各所に銅や銅めっきが使用されており、当社らしさを表現している。



③ オープンミーティングスペース

予約なしで利用できる打合せスペースで、気軽な打ち合わせや雑談の機会を設定しやすくすることにより、知の共有や気づきを得る機会を増加させる。



④ 集中エリア

作業に集中するための半個室ブース。
WEB会議や私語、声がけは禁止している。



⑤ WEB会議/Phoneブース

遮音性の高い個室ブースで、WEB会議や電話等で
周囲への音漏れや、セキュリティの問題を気遣うこ
となく利用できる。



また、今回のオフィスリニューアルを契機に新しい働き方を推進し、「2030年のありたい姿」の重要課題である「多様な人材」、「人材の育成と活躍」のありたい姿で掲げる「すべての従業員が生き生きと働く企業」の実現に向けて取り組んでまいります。

以上

本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL: 03-3436-7705 Eメール: smm_koho@smm-g.com